

平成30年第4回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	3	小 林 啓 子	<p>1 徘徊高齢者の早期発見対策について</p> <p>2 郷土資料館について</p>	<p>(1) 平成29年8月25日以降の徘徊高齢者は何人いるのかを伺う。</p> <p>(2) 主に発見された場所、時間帯、発見者等について伺う。</p> <p>(3) 現在の徘徊高齢者の早期発見対策については、どのような事業を行っているのかを伺う。</p> <p>(4) 昨年9月議会において、先端技術や地域住民の力を生かして取り組んでいる自治体の例を挙げ、幸手市としての徘徊高齢者の早期発見対策について質問をした。その後の進捗状況を伺う。</p> <p>去る10月23日に幸手市郷土資料館の開設記念式典が開催された。内覧会も行われ、機織り実演については、一般紙でも大きく報道された。15年の歳月をかけて実施した市史編さん事業の成果は、企画設営によって見事に展示されていた。</p> <p>(1) 開設までの準備としてどのようなところに焦点を当てたのかを伺う。</p> <p>(2) 参考にした施設はあるのかを伺う。</p> <p>(3) 今後、リピーターをはじめ、新たな方々に見学していただくために、どのような取り組みをしていくのかを伺う。</p>

			3 市民サービス向上について	<p>幸手市においては、今年4月からシティプロモーション課が設置されたことにより、広報誌をはじめ、市のホームページ、SNSの活用、情報の共有、発信力の強化がされているように思われる。</p> <p>(1) 今年4月から取り組んできた事業内容を伺う。</p> <p>(2) 今後、取り組んでいく事業内容について伺う。</p> <p>(3) 最近、各自治体や、企業、団体のホームページを閲覧すると、電子本棚を設置しているところが増えてきた。幸手市としても設置しては如何かを伺う。</p>
2	5	本田 謡子	1 防災について	<p>(1) 福祉避難所の備蓄について、その後の経過を伺う。</p> <p>(2) 避難訓練の安否確認訓練の徹底を平成28年12月議会で要望したが、その後の経過を伺う。</p> <p>(3) 避難所と避難場所の地域的な区分けについて、市の見解を伺う。</p> <p>(4) アレルギーのある方に対する備蓄や対策を伺う。</p> <p>(5) カスリーン台風のような水害の場合の市の対策を伺う。</p> <p>(6) 防災情報を素早く市民に知らせる防災行政無線は、命を守る大切な存在であるが、聴覚に障がいのある方に対しては、市としてどのようにその情報を知らせているか伺う。</p>

			<p>2 自主防災組織について</p> <p>3 犯罪被害者支援について</p>	<p>(1) 現在の自主防災組織率とその見解を伺う。</p> <p>(2) 市内の自主防災組織の補助金活用について、事例を伺う。</p> <p>(3) 自主防災組織があることによる、地域住民に対してのメリット・デメリットを伺う。</p> <p>(4) 組織率を上げるための市の施策と目標を伺う。</p> <p>(1) 犯罪被害者等基本法第五条で、地方公共団体の責務が明記されているが、それに対する市の考え方を伺う。</p> <p>(2) 市の現状と施策があれば伺う。</p>
3	6	松田雅代	<p>1 東部消防組合「署所合理化」に関する市長の考えについて</p> <p>2 中学校部活動への「休養日等」導入について</p>	<p>(1) 正副管理者会議におけるこれまでの協議の経過、内容を伺う。</p> <p>(2) 幸手市が消防の責任を充分果たすために必要な消防力、救急力、体制について伺う。</p> <p>(3) 今後の対応を伺う。</p> <p>(1) 国・埼玉県の動向を伺う。</p> <p>(2) 本市の中学校部活動の現状、課題を伺う。</p> <p>(3) 今後の対応、導入により想定される影響と対策を伺う。</p>

			<p>3 交通弱者への対策強化について</p> <p>4 学校給食使用食材の幸手産品の調達状況について</p> <p>5 県営権現堂公園の名称と幸手市の知名度アップについて</p>	<p>(1) 本市の交通弱者の定義を伺う。</p> <p>(2) 住民・公共交通利用者の移動ニーズと公共交通サービスの現状との間のギャップ、問題点、課題を伺う。</p> <p>(3) 今後の高齢化への対策を具体的にどう進めていくのか。総合政策部門、市民生活部門、福祉部門の考え方を伺う。</p> <p>(1) 平成30年4月から9月における幸手産品の調達状況を伺う。</p> <p>(2) 学校給食への幸手産農産物の活用に向け、どのような取り組みがなされているか伺う。</p> <p>(3) 今後の目標、取り組みを農業振興の観点、食育の観点から伺う。</p> <p>(1) 県営権現堂公園命名の経緯を伺う。</p> <p>(2) 県営公園のうち、所在地名を冠する公園の状況を伺う。</p> <p>(3) 本公園にも「幸手」の地名を冠するよう県に名称の変更を働きかけてはいかがか。所見を伺う。</p>
4	10	中村孝子	1 公民館の活用について	<p>(1) 稼働状況と課題、その対策について伺う。</p> <p>(2) 地区市民センター併設後の変化があれば伺う。</p> <p>(3) 利用者からのご意見・苦情等があるか、その対策について伺う。</p>

			<p>2 幸手駅西口地区土地区画整理事業について</p> <p>3 倉松川の管理・清掃について</p>	<p>(4) 利用時間の他市町との比較を伺う。</p> <p>(5) 申し込み手法について伺う。</p> <p>(1) 平成30年度末における進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 平成31年度以降の確実な事業執行を進めるための財政計画を伺う。</p> <p>(3) 下水道工事計画を伺う。</p> <p>(1) 川の清掃や川岸の除草について伺う。</p>
5	9	小林 順一	<p>1 小中学校の体育館（災害時避難所）へのエアコン設置について</p> <p>2 子ども医療費支給事業について</p>	<p>(1) 市内小中学校で災害時避難所となっている体育館は何ヶ所となっているのか伺う。</p> <p>(2) 埼玉県内ですでに体育館（災害時避難所）にエアコンが設置されている又は、計画されている自治体はあるのか伺う。</p> <p>(3) 全ての避難所対象体育館にエアコン設置予算の概算額を伺う。</p> <p>(4) 市内避難所対象の体育館にエアコンの設置を提案するが所見を伺う。</p> <p>(1) 現在の支給対象となっている未就学児、小学生、中学生別の人数状況を伺う。</p>

				<p>(2) 平成29年度と平成30年度現在の支給人数、支給件数、支給額を1項目同様別に伺う。</p> <p>(3) 幸手市内居住の高校生の人数を伺う。</p> <p>(4) 埼玉県内で高校生までの支給対象としている自治体数を伺う。</p> <p>(5) 幸手市も高校生までの支給対象とすべきと提案するが市長の所見を伺う。</p>
6	4	小河原浩和	1 幸手市の人口減少問題に対する取り組みについて	<p>(1) 婚活事業の取り組みについて伺う。(出会い・結婚の応援)</p> <p>(2) 妊活事業の取り組みについて伺う。(妊娠・出産の応援)</p> <p>(3) 出会い・結婚・妊娠・出産・子育てを一貫してどのように応援していくか考え方を伺う。</p> <p>(4) 出会い・結婚・妊娠・出産・子育てを総合的に応援する補助金制度の創設を提案するが、所見を伺う。</p>
7	7	宮杉勝男	1 治水対策の進捗について	<p>次の各項目についての進捗状況及び結果、並びに次年度での予算要求に関わっている事があれば、その内容について伺う。</p> <p>(1) 東2丁目地区の内水のための調節池や雨水管の整備事業。</p> <p>(2) 大中落の外水のための調節池の整備事業。</p> <p>(3) 新規開発区域からの雨水流出抑制する施策。</p>

			2 アスカル幸手駐車場増設の進捗について	<p>(4) 中5丁目付近の浸水シミュレーション結果。</p> <p>(5) (4) の中で水の流れを検証した結果。</p> <p>(6) 田んぼダムの検討結果。</p> <p>(7) 水害発生地域で開発規制に関する条例の検討結果。</p> <p>(8) 中川への排出量増加について、利根地域振興センターと相談した結果について市長に伺う。</p> <p>(1) 予定場所土地所有者との話し合いの内容について伺う。</p> <p>(2) これに関わる事で次年度での予算要求は何か行っているか伺う。</p>
8	1 2	青 木 章	<p>1 ふるさと納税について</p> <p>2 夏祭りと勤労福祉会館について</p>	<p>(1) 全国的なふるさと納税額の推移について。</p> <p>(2) 幸手市のふるさと納税額の推移について。</p> <p>(3) 幸手市ふるさと納税の制度と返礼品の現状について。</p> <p>(1) 夏祭りに対して幸手市の補助金は。</p> <p>(2) 夏祭りの見物客を含めた参加人数について。</p> <p>(3) 交通指導員の状況について。</p> <p>(4) 夏祭り期間中の勤労福祉会館の利用状況について。</p>

			3 圏央道と側道について	(1) 渋滞解消のための車線追加について。
			4 幸手駅西口開発等について	(2) 高速道路上の照明設置について。
				(3) 側道の現状と延伸について。
				(1) 駅舎西口開設時の駐輪場と駐車場の設置について。
				(2) 公共下水道の整備時期について。
				(3) 魅力ある街並み創りについて。
9	8	木村治夫	1 歴史の継承と活用について	(1) 歴史的に本因坊を3人輩出されている土地柄であるが、その資源又魅力をどのように発信していくのか伺う。
			2 高杖土地利用について	(2) 現在の幸手本因坊囲碁大会等、規模を拡大した大会等、検討されているのか伺う。
				(3) 市の歴史、伝統文化を後世に伝えるための取り組みについて伺う。
			3 市の農業施策について	(1) 取得するにいたる顛末について伺う。
				(2) 現況はどのようになっているのか伺う。
				(3) 今後の活用、将来計画について伺う。
				(1) 認定農業者数の現況について伺う。(平成27年度～平成29年度)

				<p>(2) 農地利用集積面積の現況について伺う。(平成27年度～平成29年度)</p> <p>(3) 多面的機能支援事業の現況について伺う。(平成27年度～平成29年度)</p> <p>(4) 人・農地プランの現況について伺う。(平成27年度～平成29年度)</p> <p>(5) (1)～(4)の今後の取り組みについて具体的に伺う。</p>
10	2	大山重隆	1 「街づくり」について(議会報告会での市民の意見を中心に)	<p>(1) 大通り商店街・駅周辺商業地の衰退が近年目立っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その現状分析は。 ・再活性化への対策は。(特に新駅舎・西口開発に関連して) ・再活性化へのリーダー(最高責任者)は、中心となってオーガナイズする部署・組織。また、その財源は。 ・タウンマネージャーの起用は。 <p>以上を市長に伺う。</p> <p>(2) 幸手市の郊外地域(吉田、八代等)の若者人口の流出は著しく、地域が崩壊する可能性すらある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その現状は。

			<p>2 市の自主財源の確保への有効な手段は</p>	<p>・対策は、中心となる部署とその財源は。</p> <p>以上を市長に伺う。</p> <p>(3) 子育て世代の定住・移住において、関心が高いのは子供の教育、特に学力の向上である。幸手市は、久喜市に比べ学力の低下が目立つ、ほぼ同質の地域であるのに、この差は何が原因となっているのか。また、その改善策を市長に伺う。</p> <p>(4) 幸手市の高齢者は全体の33%を超え、高齢者のみ世帯も多い。高齢者の要望は、介護・医療に集中している。特に介護は市が保険者・主体者であり、市の裁量によって大きく変わってくる。</p> <p>・近隣に比べ在宅介護サービスの整備が遅れているがその対策は。</p> <p>・介護入所施設への補助制度が不十分で、入所したくても入れない状況にある。その対策は</p> <p>以上を市長に伺う。</p> <p>(1) ふるさと納税も、自主財源の確保に有効な手段と考えるが、現在の幸手市の現状、ふるさと納税へのポリシーを伺う。(特に近隣の境町と比較して)</p> <p>(2) ふるさと納税額を増やす事も市の施策として重要と考えるが、その増やす方法を伺う。</p> <p>(3) その他、自主財源を増やす有効な手段を伺う。</p>
--	--	--	----------------------------	--

1 1	1 5	大 平 泰 二	<p>1 土地開発公社所有地不正処分問題</p> <p>2 消防署西分署廃止問題</p>	<p>(1) 公社購入価格1億5,586万8,490円(1,145㎡)を8,729万1,177円(1,145㎡)で処分したため6,857万7,313円の損失が発生(平成29年度決算)している。このことに対する理事会の協議内容について伺う。また、理事長の見解についても伺う。</p> <p>(2) 平成29年度の処分価格と利息等の根拠について。また市と土地開発公社との契約書の内容について伺う。</p> <p>(3) 1億5,586万8,490円の借入先と利息等4,208万3,832円の内訳について伺う。</p> <p>(4) 駅西口地区土地区画整理区域内公社所有地を今後処分する場合の公社購入価格の合計と利息等の合計額について。</p> <p>(5) 駅西口地区土地区画整理区域外の公社所有地を処分する場合の公社購入価格の合計と利息等の合計額について。</p> <p>(6) 土地開発公社の今後について。</p> <p>(1) 「正副管理者合意」となっている「今後の方針」は廃止を中止するとは一切明言していないばかりか、廃止方針を継続するとしている。渡辺市長は「今後の方針」決定の際どのような対応を行ったのか伺う。</p> <p>(2) 平成25年当時の消防組合設立時にこれらの合理化案をどのように協議されたのか伺う。</p>
-----	-----	---------	--	--

			3 可燃ごみ久喜市委託問題	<p>(3) 西分署が建設された経緯と年数及び建設資金を伺う。また当時伊藤忠商事からの寄付金の額についても伺う。</p> <p>(4) 平成29年度の救急搬送が平成23年度の1.76倍と急増している現状をどう見るか伺う。</p> <p>(1) 可燃ごみ処理は委託方式ではなく、2市2町の組合方式で行う考えはないのか伺う。</p> <p>(2) 委託方式の契約内容の検討について伺う。</p> <p>(3) 久喜市からの7月5日申し入れの回答では、「久喜市並びに幸手市及び杉戸町は、平成30年12月末を目途に方針を決定するよう協議に努める」としているが、この表現は「最終決断」を幸手市に求めているとの判断はないか伺う。</p> <p>(4) 久喜市は、ごみ処理予定地として、久喜市菖蒲町台地内を予定し、その同意を求めてきているが幸手市の対応を伺う。</p> <p>(5) 「地元関係者との協議は久喜市が行うがその推移を見守るとしている」としているが、これは久喜市との合意となっているか伺う。</p> <p>(6) 「ごみ袋の値上げは、現時点では検討していない」としているが、このことは将来検討するということか伺う。</p> <p>(7) 桜泉園の改修を含めた再稼働の検討について伺う。</p> <p>(8) 杉戸町とのギブアンドテイク解消について伺う。</p>
--	--	--	---------------	---

				(9) 可燃ごみ処理委託について議会との協議を拒否していることについて伺う。
12	14	武藤 寿男	<p>1 本市のごみ処理の現状と将来計画について</p> <p>2 行政課題について</p>	<p>(1) 現況について伺う。</p> <p>(2) 課題と将来計画について伺う。</p> <p>(3) 去る7月5日に市長が久喜市長あてにごみ処理について協議を申し入れたが、それに至る杉戸町との協議検討の具体的な日時、どなたとどなたでどのような内容の協議をされたのか伺う。</p> <p>(4) 同様に市の内部の検討協議の具体的な日時、出席者等を含め内容について伺う。</p> <p>(5) 久喜市からの回答に対する所見と対応について伺う。</p> <p>(6) 今後のし尿処理計画と最終処分場の対応について伺う。</p> <p>(1) 指定管理者制度に対する目的、効果、有利性、透明性を含め、市の取り組みを伺う。</p> <p>(2) 土地開発公社の経営内容と今後について伺う。</p>